

Cast

野沢 聡  
森奈 みはる  
山形 ユキオ  
寿 ひずる

野沢トオル  
雪路 かほ

山本匠馬  
石川 剛  
清水隆伍  
金城 功  
津山 智

赤座浩彦  
柏谷佳五  
坪井美奈子  
一井優希  
菊地砂織  
栗原由佳  
駒形蘭子  
塚本貢子

「神」<sup>真実</sup>とは何か…。  
彼の叫びは…。

2006  
PAUL  
パウロ

脚本／西村 由紀 演出・音楽・振付／橋爪 貴明

2006.I.II Wed ~ 15 Sun

Art Sphere 天王洲アイル アートスフィア

【前売開始】2005年 9月19日(月・祝)

【料 金】S席 7,500円 / A席 5,000円(税込)

Staff

振付／橋爪貴明  
美術／高梨智恵美(ニケステージワークス)  
照明／大石真一郎(クリエイティブ・アート・スィング)  
音響／遠藤宏志(実吉サウンドデザイン)  
衣裳／アトリエK  
編曲／山崎洋一・廣樹理一  
舞台監督／佐川明紀(ニケステージワークス)  
宣伝美術／吉村健二  
企画製作／関企画  
協力／市民ミュージカルたちかわ  
(歌唱指導／泉山淳子、ピアノ／伊藤純馬)  
後援／フジテレビジョン

# STORY

紀元60年代前半のこと。ひとりのキリスト教伝道者がローマ皇帝の命により処刑された。彼の名はパウロ。広く世界にキリストの教えを広め、原始キリスト教会の礎を築いたパウロにも、悩み苦しんだ若き日々があった……。イエスが十字架にかけられて死んだ頃、ほぼ同年代であったパウロは夢と希望に満ち、ユダヤ教の律法を重んじる真面目な青年で、将来を約束されたエリートでもあった。パウロは、当時のユダヤ教多教派であったファリサイ派の指導者になることを目指していた。やがてパウロの念願が叶い、親友シモンらとともに、律法学者ガマリエルのもとで学ぶために、エルサレムへと旅立つことになる。

旅の途中でパウロは、幼馴染の MARIA と再会する。素直に再会を喜ぶパウロに、シモンは MARIA が娼婦であることを告げる。懐かしさと共に愛情を感じあう二人の間に、パウロの思考のすべてを支配していた律法が立ちはだかる。娼婦の行いは、律法が禁じた、もっとも蔑まれた行いであった。MARIA と出会った夜、パウロは悪夢を見る。救いたくても救うことのできない MARIA への想いが見せたものだった。悪夢の中で、パウロにささやく「声」。それはパウロにむけて「臆病者」とののしり、「真実を見よ」と訴える。見知らぬ町や人々に触れるうち、イエスの革命的なまでの影響力に驚かされるパウロであったが、自分の信じる律法を冒瀆するものとして、キリスト教には嫌悪感を抱くようになる。その気持ちは、MARIA がキリスト教に心酔していく様子を見て、さらに強くなっていった。その憎しみは、いつかキリスト教伝道者ステファノに対する憎しみへと変化して行く。自分の運命を呪い、死を考えていた MARIA にとって、イエスの教えをもたらしたステファノこそが、唯一の救いとなっていたからだ。律法主義と自分のおかれた立場に縛られ、MARIA を救うことができずにいたパウロにとって、ステファノに代表されるキリスト教徒は紛れもない「敵」となっていた。憎しみがつのると共に、悪夢が告げる「声」も次第に大きくなって行く。この「声」の正体を模索し、苦悩しながらも、やがてパウロは冷たい迫害者へと変貌して行く。ステファノの処刑に賛同し、キリスト教徒を弾圧し始める。人々の悲鳴、慟哭に耳をふさぎ、迫害を続けるパウロは、ある日稲妻に打たれたような激しい光を受け、そしてついに「声」の正体を知る……

2001年に2回に渡り上演された「パウロ」が、新たに蘇り登場。パウロの真実探しの旅は続く。



パウロ  
野沢 聡



MARIA  
森奈みはる



ステファノ  
山形ユキオ



リディア  
寿 ひずる



シモン  
野沢トオル



ローザ  
雪路かほ



アンデレ  
山本匠馬



ジョナス  
石川 剛



マルコ  
清水隆伍



ガマリエル  
金城 功



津山 智



赤座浩彦



粕谷佳五



坪井美奈子



一井優希



菊地砂織



栗原由佳



駒形蘭子



塚本貴子

# CAST

## STAFF

脚本／西村由紀 演出・音楽・振付／橋爪貴明

振付／橋爪貴明 美術／高梨智恵美(ニケステージワークス)

照明／大石真一郎(クリエイティブ・アート・シンク)

音響／遠藤宏志(実吉サウンドデザイン) 衣裳／アトリエK

編曲／山崎洋一・廣樹輝一

舞台監督／佐川明紀(ニケステージワークス) 宣伝美術／吉村健二

企画製作／期企画

協力 市民ミュージカルたちかわ(歌唱指導／泉山淳子、ピアノ／伊藤秘馬)

後援 フジテレビジョン

2006.I.II Wed ~ 15 Sun

Art Space 天王洲アイル アートスフィア

【前売開始】2005年 9月19日(月・祝)

【料 金】S席 7,500円 / A席 5,000円(税込)



チケット  
取扱

アートスフィアチケットセンター 03-5460-9999(10:00~18:00)

電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 362-062)

e+(イープラス) <http://eee.eplus.co.jp>

ローソンチケット 0570-063-003(Lコード: 31677)

公演日程

11日(水) 19:00 / 12日(木) 19:00 / 13日(金) 19:00

14日(土) 12:30-16:30 / 15日(日) 12:30-16:30